

## 11 親鸞入門 —現代を生きるための智慧と慈悲(前半)

【全4回】／開催方法：ハイブリッド

たなか  
田中ケネス

武蔵野大学  
名誉教授



受講料	会員料金：¥9,000	早割価格：¥8,000(納入期限：10月30日)
-----	-------------	--------------------------

【日程・時間】【全4回】

11月6日(木) 12:30~14:00 / 14:10~15:40

11月7日(金) 10:15~11:45 / 12:30~14:00

■受講に必要なもの

[テキスト] レジユメ配布

親鸞の生き方と教えは、世界の宗教家の中でも稀であるとよく言われます。プロテスタント運動を興したマーチン・ルーターとも比較される場合がありますが、異なる特徴もかなりあります。その違いこそ、親鸞が今でも多くの人々を魅了している理由となっています。

親鸞の教えは、出家して修行を重ねる僧侶・尼僧でなくても、普通の社会・家庭生活を営む人たちが、生きる中でいろいろな困難に向き合い、人間として生まれて来た意味と喜びを味わえるように導いてくれます。本講座では、親鸞の生涯と思想に焦点を当てることで、仏教が私たち現代人に、身近で新鮮な気づきや生きる力を与えてくれることが期待できます。

本講座では、次の課題と親鸞の生涯における出来事を取り上げ、理解を深めるためのディスカッションを行うことにします。五つの課題とは、一、誕生と仏教の世界観・人生観、二、出家と困難、三、修行期と求道、四、下山と修行の行き詰まり、五、法然との出会いと信心の体得となります。

今年は、上記の一~五という前半の課題を学び、来年、六~十の後半の課題を学ぶことにします。すなわち、来年は、六、流罪と新しい生き方、七、関東での伝道と利他行(1)、八、京都での文書伝道と利他行(2)、九、死と往相、十、死後と還相となります。